



# 平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月7日

上場取引所 東

上場会社名 GMOクラウド株式会社

コード番号 3788 URL <http://ir.gmocloud.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青山 満

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 ソリューションサービス事業統括兼コーポレート部門統括 (氏名) 関野 倫有

TEL 03-6415-6100

四半期報告書提出予定日 平成24年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	2,348	4.5	255	△1.2	263	△0.5	134	0.4
23年12月期第1四半期	2,246	11.1	258	△0.6	264	△0.4	134	1.1

(注) 包括利益 24年12月期第1四半期 223百万円 (0.1%) 23年12月期第1四半期 223百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	1,163.47	1,162.01
23年12月期第1四半期	1,159.11	1,156.72

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第1四半期	6,935	3,961	57.0
23年12月期	6,748	3,999	59.2

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 3,955百万円 23年12月期 3,996百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	—	—	2,000.00	2,000.00
24年12月期	—	—	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	1,500.00	1,500.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,658	3.9	339	△21.0	331	△27.6	173	△34.2	1,491.13
通期	9,728	7.7	866	13.9	850	7.2	490	29.8	4,228.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期1Q	116,540 株	23年12月期	116,540 株
② 期末自己株式数	24年12月期1Q	513 株	23年12月期	513 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期1Q	116,027 株	23年12月期1Q	116,027 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は、概ね終了しております。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	4
4. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	11
(5) セグメント情報等 .....	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11
(7) 重要な後発事象 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響からの緩やかな回復傾向に加え、円高調整や株価の持ち直しが見られるものの、欧州経済の債務問題や原油価格の高騰等の影響により、景気の先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの事業分野であるインターネットサービス市場においても、引き続きICT投資を抑制する傾向が続く、サービス利活用の選定に一層厳しい目が向けられています。また、同業・類似業者との競争激化等の環境変化もありますが、インターネット資産に対する企業の考え方は「所有」から「利用」へと大きく変化しており、当社グループの主力事業の市場は、堅調に拡大しています。

このような事業環境の中、ホスティングサービス事業においては、2011年からクラウドサービスの提供を開始しました。また、既存ホスティングサービスにおいてグループ会社やブランド毎に分散しているサービスを統合及び集約し、連結子会社である株式会社ワダックスをGMOクラウドWEST株式会社に商号変更しました。これにより、「GMOクラウド」ブランドの価値向上を目指します。

セキュリティサービス事業においては、販売代理店の利便性を考えた商品の提供により、引き続き販売代理店の拡大を進めました。また、サポートの拡充等の販売強化を行い、さらなるグローバル展開を進めました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は2,348,182千円（前年同期比4.5%増）、営業利益は255,755千円（前年同期比1.2%減）、経常利益は263,377千円（前年同期比0.5%減）、四半期純利益は134,994千円（前年同期比0.4%増）となりました。なお、前四半期比では、売上高は0.2%増、営業利益は17.2%増、経常利益は33.2%増、四半期純利益は55.4%増となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ① ホスティングサービス事業

ホスティングサービス事業においては、「GMOクラウド」ブランドの価値向上をすべく、主要ブランドである「iSLE（アイル）」を「GMOクラウド」へ統合及び集約しました。

特にクラウドサービスにおいては、パブリッククラウドサービス「GMOクラウドPublic（パブリック）」のサービスパフォーマンスを強化し、3月には日本と米国サンノゼの2拠点からデータセンターを選択できるマルチロケーションサービスの提供を開始しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間におけるホスティングサービス事業の売上高は1,651,916千円（前年同期比2.5%減）、セグメント利益は178,871千円（前年同期比21.9%減）となりました。

#### ② セキュリティサービス事業

セキュリティサービス事業においては、日本・米国・英国各拠点の販売代理店の拡大、商材の拡充などにより順調に推移しました。

フィリピンオフィスの設立や今夏にはインドオフィスの設立を予定し、グローバルにおける販路をさらに拡大しています。また、1枚のSSLサーバ証明書で複数ドメインのSSL通信が可能になる「マルチドメインオプション」の導入や、特許を取得した「第二世代ワンクリックSSL」等の販売力のある商品の開発により、さらなる販売代理店の拡大を進めました。

さらに、スマートフォンを始めとしたスマートデバイスの急激な普及に伴い、スマートデバイス向け端末認証サービスの開発及び提供を開始し、ルート証明書の搭載率を拡大することで、スマートデバイスにおいても安全な通信環境の提供を目指します。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間におけるセキュリティサービス事業の売上高は517,240千円（前年同期比13.7%増）、セグメント利益は54,150千円（前年同期比20.5%増）となりました。

#### ③ ソリューションサービス事業

ソリューションサービス事業においては、WEBコンサルティング・オフィスコンサルティングサービスにおいて東日本大震災による影響から回復し、順調な受注状況となっています。

スピード翻訳サービスにおいては、法人や大学等からの受注により、利用者数は順調に増加しています。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間におけるソリューションサービス事業の売上高は215,215千円（前年同期比69.1%増）、セグメント利益は29,880千円（前年同期43,953千円増）となりました。

※ セグメント利益については、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、4,364,899千円となり、前連結会計年度末に比べ244,832千円増加しております。主な増減要因は、売掛金の増加267,335千円、現金及び預金の減少15,687千円であります。

## (固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、2,570,211千円となり、前連結会計年度末に比べ58,049千円減少しております。主な増減要因は、償却によるのれんの減少83,079千円、関係会社株式の減少37,719千円、リース資産の増加79,642千円であります。

## (流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、2,676,330千円となり、前連結会計年度末に比べ175,506千円増加しております。主な増減要因は、前受金の増加73,370千円、買掛金の増加71,337千円であります。

## (固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、297,671千円となり、前連結会計年度末に比べ49,294千円増加しております。主な増減要因は、その他流動負債に含まれる長期リース債務の増加64,203千円、長期借入金の減少13,200千円であります。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、3,961,109千円となり、前連結会計年度末に比べ38,017千円減少しております。主な増減要因は、四半期純利益134,994千円及び支払配当金232,054千円を計上したこと等による利益剰余金の減少126,655千円、為替換算調整勘定の増加74,477千円であります。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間において現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ44,313千円増加し、3,023,293千円となりました。増加額のうち34,334千円は連結の範囲の変更に伴うものであります。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、191,086千円（前年同期比40.0%減）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益254,791千円より減価償却費112,050千円を調整し、法人税等の支払により162,250千円を支出したこと等によるものです。

## 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果支出した資金は、16,203千円（前年同期比34.0%減）となりました。これは主に定期預金の払戻による収入60,000千円、有形固定資産の取得による支出48,691千円及び無形固定資産の取得による支出27,043千円等によるものです。

## 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果支出した資金は、231,885千円（前年同期比4.2%減）となりました。これは主に配当金の支払による支出203,997千円等によるものです。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間においては、当初計画どおり推移していることから、平成24年2月8日に発表させていただいた平成24年12月期通期連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,038,980	3,023,293
売掛金	744,908	1,012,243
前払費用	190,564	204,585
繰延税金資産	27,537	26,429
その他	129,437	113,503
貸倒引当金	△11,361	△15,156
流動資産合計	4,120,067	4,364,899
固定資産		
有形固定資産		
建物	58,739	50,670
減価償却累計額	△22,688	△15,484
建物(純額)	36,051	35,186
工具、器具及び備品	1,143,794	1,076,566
減価償却累計額	△838,322	△771,495
工具、器具及び備品(純額)	305,471	305,071
リース資産	189,499	285,000
減価償却累計額	△32,440	△48,301
リース資産(純額)	157,058	236,699
有形固定資産合計	498,580	576,956
無形固定資産		
のれん	973,018	889,939
ソフトウェア	614,617	578,233
その他	14,302	13,791
無形固定資産合計	1,601,939	1,481,963
投資その他の資産		
投資有価証券	102,151	111,822
関係会社株式	92,989	55,270
匿名組合出資金	57,855	71,201
長期前払費用	61,786	52,729
敷金及び保証金	150,205	147,296
繰延税金資産	50,760	48,909
その他	11,992	24,062
投資その他の資産合計	527,741	511,291
固定資産合計	2,628,260	2,570,211
資産合計	6,748,328	6,935,110

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	126,192	197,529
未払金	365,668	372,376
1年内返済予定の長期借入金	52,800	52,800
前受金	1,525,028	1,598,399
未払法人税等	162,487	115,421
未払消費税等	30,470	55,420
賞与引当金	8,802	28,424
役員賞与引当金	5,293	7,643
販売促進引当金	4,588	2,676
その他	219,493	245,637
流動負債合計	2,500,824	2,676,330
固定負債		
長期借入金	95,600	82,400
その他	152,777	215,271
固定負債合計	248,377	297,671
負債合計	2,749,201	2,974,001
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	910,075	910,075
資本剰余金	998,823	998,823
利益剰余金	2,447,727	2,321,071
自己株式	△38,936	△38,936
株主資本合計	4,317,689	4,191,033
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△8,604	243
繰延ヘッジ損益	158	2,440
為替換算調整勘定	△312,739	△238,262
その他の包括利益累計額合計	△321,185	△235,579
少数株主持分	2,623	5,655
純資産合計	3,999,126	3,961,109
負債純資産合計	6,748,328	6,935,110



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
売上高	2,246,174	2,348,182
売上原価	910,022	997,685
売上総利益	1,336,152	1,350,496
販売費及び一般管理費	1,077,250	1,094,741
営業利益	258,901	255,755
営業外収益		
受取利息	226	640
為替差益	3,515	—
匿名組合投資利益	1,869	13,346
その他	1,880	2,233
営業外収益合計	7,491	16,219
営業外費用		
支払利息	1,654	1,813
為替差損	—	6,775
その他	22	8
営業外費用合計	1,676	8,597
経常利益	264,716	263,377
特別利益		
保険解約返戻金	25,370	—
保険差益	—	6,063
その他	3,672	221
特別利益合計	29,042	6,285
特別損失		
固定資産除却損	592	14,871
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	9,780	—
その他	3,369	—
特別損失合計	13,742	14,871
税金等調整前四半期純利益	280,016	254,791
法人税、住民税及び事業税	102,085	116,838
法人税等調整額	37,227	△73
法人税等合計	139,312	116,764
少数株主損益調整前四半期純利益	140,703	138,026
少数株主利益	6,215	3,032
四半期純利益	134,488	134,994

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	140,703	138,026
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△399	8,848
繰延ヘッジ損益	3,797	2,281
為替換算調整勘定	79,240	74,476
その他の包括利益合計	82,638	85,606
四半期包括利益	223,341	223,633
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	216,689	220,600
少数株主に係る四半期包括利益	6,652	3,032

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	280,016	254,791
減価償却費	89,417	112,050
のれん償却額	101,054	83,079
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,576	3,384
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,155	19,565
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,488	2,093
販売促進引当金の増減額(△は減少)	69	△1,911
受取利息	△226	△640
匿名組合投資損益(△は益)	△1,869	△13,346
支払利息	1,654	1,813
為替差損益(△は益)	△2,978	1,532
固定資産除却損	684	14,871
保険戻戻金	△25,370	—
保険差益	—	△6,063
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	9,780	—
売上債権の増減額(△は増加)	3,306	△224,646
前払費用の増減額(△は増加)	△25,980	△5,859
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△5,677	9,856
長期前払費用償却額	17,398	12,687
仕入債務の増減額(△は減少)	△14,547	44,074
未払金の増減額(△は減少)	△39,833	△16,650
前受金の増減額(△は減少)	16,190	51,195
未払消費税等の増減額(△は減少)	15,281	29,454
預り金の増減額(△は減少)	23,657	19,692
その他の流動負債の増減額(△は減少)	5,201	△43,360
小計	448,471	347,665
利息の受取額	756	587
利息の支払額	△1,657	△1,813
保険金の受取額	—	6,898
法人税等の支払額	△128,908	△162,250
営業活動によるキャッシュ・フロー	318,662	191,086
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	—	60,000
有形固定資産の取得による支出	△37,713	△48,691
無形固定資産の取得による支出	△26,581	△27,043
貸付けによる支出	—	△10,491
保険積立金の解約による収入	36,637	—
その他	3,099	10,023
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,558	△16,203

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△23,600	△13,200
配当金の支払額	△205,955	△203,997
少数株主への配当金の支払額	△8,177	—
その他	△4,212	△14,687
財務活動によるキャッシュ・フロー	△241,945	△231,885
現金及び現金同等物に係る換算差額	57,444	66,980
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	109,602	9,978
現金及び現金同等物の期首残高	2,673,667	2,978,980
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	34,334
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,783,270	3,023,293

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間(自平成23年1月1日至平成23年3月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ホスティング サービス事業	セキュリティ サービス 事業	ソリューション サービス 事業			
売上高						
外部顧客への 売上高	1,677,741	441,429	127,002	2,246,174	—	2,246,174
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	17,062	13,607	284	30,955	△30,955	—
計	1,694,804	455,037	127,287	2,277,129	△30,955	2,246,174
セグメント利益又 はセグメント損失 (△)	229,030	44,927	△14,073	259,884	4,831	264,716

(注) 1 セグメント利益の調整額4,831千円は、セグメント間取引消去およびのれん償却額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年3月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ホスティング サービス事業	セキュリティ サービス 事業	ソリューション サービス 事業			
売上高						
外部顧客への 売上高	1,633,113	500,677	214,391	2,348,182	—	2,348,182
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	18,802	16,562	823	36,189	△36,189	—
計	1,651,916	517,240	215,215	2,384,371	△36,189	2,348,182
セグメント利益	178,871	54,150	29,880	262,902	475	263,377

(注) 1 セグメント利益の調整額475千円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

著しい変動がないため記載を省略しております。

## (7) 重要な後発事象

該当事項はありません。